

情報活用力研修

■受講対象者

■企画提案力・分析力を向上したい職員

■研修のねらい

■情報収集・分析の基本を学び、企画力・問題解決能力の向上を図る。

■EBPM の重要性やその手法について学ぶ。

EBPM とは、政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで、合理的根拠（エビデンス）に基づくものとする。EBPM の推進は、政策の有効性を高め、住民の行政への信頼確保に資する。

■講師紹介

（株）行政マネジメント研究所

田上 和徳 氏

■本協議会での研修実績

・初めて依頼する講師です。



■研修の内容(予定)

- 日常業務として当たり前に行っている「分析とそれに付随する情報収集業務」を改めて見直し、その上で行政課題発見、改善の技術を身に付けることにより、職場のリーダーとして必要な「企画提案力、分析力」を向上させる。
- 組織や住民といった相手の立場に立ち、誤解がなく活用しやすい情報のアウトプットを実践的に学び、それを日常業務で活用できるように実践演習を行う。

■カリキュラム

9 : 00 9 : 15 9 : 30 12 : 00 13 : 00 16 : 30

受付	オリエンテーション	情報力とは 情報読解を高める仮説思考	昼食	根拠に基づいた情報活用（EBPM のポイント） 情報の整理・活用 総合演習
----	-----------	-----------------------	----	---

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日 程】 令和6年 7月26日（金）

【定 員】 66人

【会 場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和6年 6月21日（金）